

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20T9
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: 水素分子錯体を利用した水素同位体の常温クロマトグラフィー分離
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 高石 慎也(東北大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、簡便かつエネルギーコストの低い水素同位体の分離の実現に向け水素分子錯体を用いるカラムクロマトグラフィー法により常温において水素同位体を分離する技術の開発を目指すものである。当初の目標は達成しているが、次の研究開発に移行できるかは課題が残った。今後の取り組み次第では企業との共同研究につながる可能性がある。基礎的なデータを着実に測定し、量子化学計算も併用しながら材料の機能解析を学理的に丁寧に行っており、評価できる。一方、実用的な規模・条件での分離能の実証や分離に適したプロセス開発も必要と思われ、今後関連する企業との連携を模索していただきたい。

以上